

日本原電東海第二発電所 輸送本部脇の変圧器における 火災に係る立入調査結果について

令和4年9月16日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和4年9月13日に日本原子力発電株式会社東海第二発電所の輸送本部脇の変圧器において火災が発生したことについて、県は、令和4年9月16日に関係市村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和4年9月16日（金） 13時30分～15時10分

2 実施者

県、東海村、日立市、常陸太田市、那珂市及び水戸市

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り、関係書類及び現場調査で確認した。また、当該変圧器の現物（9/15消防署より返却）を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後のモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められないこと。

○ 施設等への影響

- ・ 火災の発生した変圧器は、輸送本部建屋への電気供給系統にある設備であり、原子力施設への影響はないこと。
- ・ 火災発生場所は管理区域外の屋外であり、発生した火災は初期消火活動により消火され、周囲の設備、建屋への延焼等は確認されていないこと。

○ 現在の措置状況

- ・ 火災の発生した変圧器の電源系統の上流側において、通電を遮断する措置が取られていること。

○ 同様の変圧器に係る調査

- ・ 同様の使用状況にある変圧器に関する調査を実施していること。

4 要請事項

- ・ 原因究明を進め、進捗について適宜報告を行うこと。
- ・ 同様の使用状況にある変圧器の調査について、速やかに取りまとめを行うこと。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を聴取し、必要に応じて立入調査等に対処状況を確認していく。